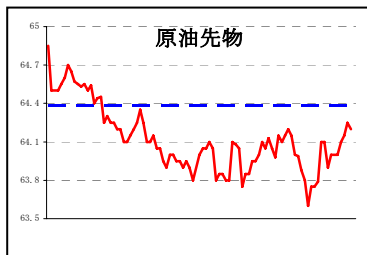
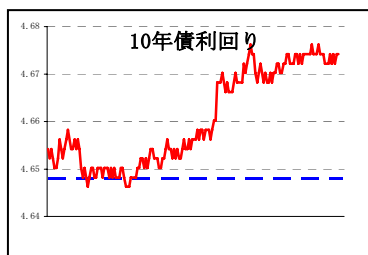
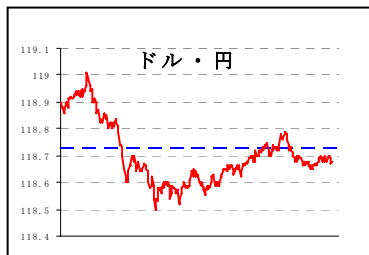
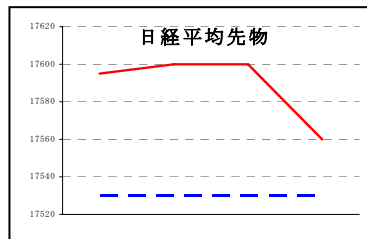
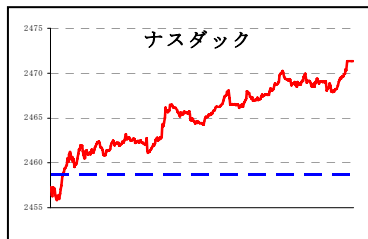
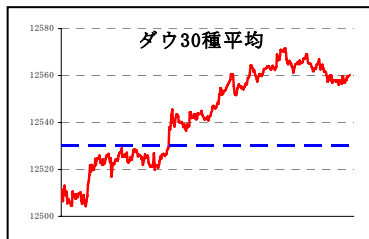


■ 主なニューヨークマーケットデータ ■

【 株式 】	終値	前日比	%	高値	安値	値上がり数	値下がり数
ダウ30種平均	12560.20	+30.15	+0.24%	12572.47	12500.39	21	8
ナスダック	2471.34	+12.65	+0.52%	2471.34	2455.60	1558	1280
S&P500	1443.76	+4.39	+0.31%	1444.88	1436.67	323	166
CME225先物	17560	大証比	+30				
【 為替 】	終値	前日比	%	高値	安値	前日終値	
ドル・円	118.73	+0.00	+0.00	119.01	118.46	118.73	
ユーロ・ドル	1.3426	+0.0057	+0.43	1.3443	1.3362	1.3369	
ドル指数	82.68	-0.28	-0.34	83.03	82.59	82.96	
【 債券 】	終値	前日比	高値	安値	前日終値		
2年債利回り	4.616	+0.025	4.625	4.591	4.591		
10年債利回り	4.674	+0.026	4.676	4.646	4.648		
日米金利差	2.994	+0.040			2.954		
【 商品/先物 】	終値	前日比	%	高値	安値	前日終値	
原油先物	64.28	-0.10	-0.16%	64.85	63.60	64.38	
金先物	679.4	+2.00	+0.30%	681.0	676.8	677.4	
銅先物	337.7	-1.10	-0.31%	342.5	335.50	338.75	
CRB商品指数	317.60	+0.88	+0.28%	317.79	316.63	316.72	

【 マーケット動向 】 株式&債券 9:30-16:00 為替 7:00-16:30 原油 10:00-14:30



■ 株式市況概況 ■

「連休前で薄商いの中、緩やかに上昇」

NY 株式相場は上昇。明日からの3連休を前に薄商いとなる中、小幅下落して始まったものの、原油価格の続落を好感して緩やかに上昇する展開となった。セクター別では、自動車・同部品や半導体・同製造装置が上昇した一方、資本財や商業サービス・用品が軟調。ダイムラークライスラー(DCX)はカーク・カーコリアン氏率いる投資会社がクライスラー部門の買収提案を行ったとの報道で5.3%高。また大手書店のバーンズ&ノーブルはオプションの遡及付与問題に関して、一部不適切な処理はあったものの意図的な不正はなかったことを発表して上昇した。一方、マイクロン(MU)は赤字決算を発表し、ゴールドマン・サックスが投資判断を「売り」に引き下げたことで4.6%安。ダウ構成銘柄では、ダイムラー社の買収観測を受けてGM(GM)が連れ高となった。結局ダウは30.15ドル高の12560.20、ナスダックは12.65ポイント高の2471.34で取引を終了した。明日はグッドフライデーの祝日の為、米国株式相場は休場となり、明日の雇用統計発表を受けた週明けの相場展開が注目される。

本資料は株式会社フィスコのニューヨークデスクから皆様に直接お届けしております。
投資に関する最終決定は皆様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。
本資料の情報は、(株)フィスコ(当社)が一切の著作権を有しております。無断の複製、公衆送信、転載、改変、その他著作権法の利用行為は重大な法律違反となります。転載等をご希望の方は、必ず事前に当社宛ご相談のうえ当社の許諾を受けてください。
なお、ごく希ですが最近、ウェブの掲示板に当社の配信情報が無断でアップロードされていることがあります。このような公衆送信行為は、当社の著作権を侵害する違法行為となりますので、決してされないようお願い申し上げます。

■ 外国為替市況概況 ■

「欧米金利差縮小観測にユーロ・ドル05年3月来高値1.3442ドル」

ニューヨーク外為市場では、ドル・円はクロス・円絡みの買いに朝方119円00銭まで上昇したが、アジア筋とされる売りや利食いに上げ止まり、予想を上回る米・先週分新規失業保険申請件数を受けて明日の米雇用統計への警戒感が強まることで118円43銭まで反落し、118円70銭前後で引けた。

ユーロ・ドルは欧米金利差縮小観測やM&A絡みの買い観測を受けてオプションバリアーをつけて1.3372ドルから1.3442ドルまで上昇し、2005年3月来の高値水準で取引を終えた。ユーロ・円はキャリートレード絡みの買いに158円93銭から159円44銭まで上昇。ポンド・ドルは英中銀の金利据え置きを決定後に1.9671ドルまで下落した後1.9740ドルへ反発し、ドル・スイスは1.2198フランから1.2123フランまで下落した。

■ 米金利変更織り込み率 ■

6月利下げ確率：18%←22%

9月利下げ確率：54%←60%

■ 債券市況概況 ■

「下落、株式反発に連れて売り優勢の展開に」

米国債相場は下落。午前中は小動きに終始したものの、午後は売り先行スタートとなった株式市場が上昇に転じたことを受けて売りが優勢する展開となった。本日相場は、明日から欧米が復活祭やグッド・フライデーの祝日で連休に突入することから市場参加者が少ないうえ、明日発表予定の3月雇用統計を見極めたいとする向きから薄商いが続き、方向感に欠ける値動きとなった。なお、明日の債券市場は午前中の短縮取引となる。金利先物市場での6月までの利下げ織り込み率は前日22%⇒18%に低下。利回りは中長期債ともに上昇し、2年債が4.62%（前日比3bp上昇）、10年債が1ヵ月半ぶりの高水準4.67%（同比3bp上昇）でそれぞれ取引を終えた。

■ 原油市況概況 ■

「3日続落、イランと英国の緊張解ける」

原油相場は3日続落。イランの英兵拘束事件で、イラン大統領が昨日恩赦を与えて解放された英兵全員が無事にロンドンに到着したことが伝えられ、約2週間にわたって続いたイランと英国間の緊張が解けたことで売りが続いた。NY原油先物価格は63.60ドルまで続落し、取引終了にかけて64.28ドル（前日比-0.10ドル、-0.1%）に戻して取引を終えた。

市場観測によれば1992年にOPEC（原油輸出国機構）を脱退したエクアドルが再び加盟する意向を示したという。同国は日量50万バレル超の石油生産を行っている。最近のOPEC新規加盟では、アフリカ南西部のアンゴラ共和国（日量約140万バレル）が07年1月1日から12番目の加盟国となっている。

【買い要因】

- ・ガソリン在庫が500万バレル超の取り崩し（同比-503万バレル、予想+15万バレル）
- ・国連安保理がイランの核開発の停止を求めて追加制裁を決議

【売り要因】

- ・イランによる英海軍兵士の拘束事件が解決に至る
- ・先週の原油在庫が予想以上の増加（前週比+431万バレル、予想+50万バレル）
- ・OPECは3月会合で生産枠据え置き決める（日量2580万バレル）

■ ニューヨーク市場での話題など ■

「SOX指数：3日続伸、3/27以来の高値水準に戻す」

	終値	前日比	%	高値	安値
SOX 指数	475.60	+2.58	+0.55%	476.48	472.70

NY 株式市場で半導体株 SOX 指数は 3 日続伸し、3/27 以来の高値水準に戻す。中東産油の供給不安後退による原油相場の続落や半導体メモリーメーカーのマイクロン・テクノロジー (MU) が製品価格の下落に落ち着きが見られ始めていると伝えたことが好感された。指数構成銘柄は 16/19 が前日比プラス。個別銘柄では、メリルリンチがアジアの半導体セクターの投資判断を「オーバーウェイト」に引き上げた影響から台湾セミコンダクター (TSM) が上昇したほか、インフィニオン (IFX) も高分子光ファイバー事業の売却を発表して強含んだ。一方、マイクロン・テクノロジーは買い先行スタートとなったものの、ゴールドマン・サックスが投資判断「売り」の弱気見通しを示したことで 4.6% 安の大幅下落となった。

「聖金曜日、米株式市場休場中の米雇用統計発表サプライズも」

米 CNBC によれば、過去に米雇用統計が、株式市場が休場となるキリスト教における復活祭前の金曜日、聖金曜日 (Good Friday) に発表された場合、週明けの株式市場は下落する傾向があるという。過去の推移は以下のようになっている。

- April 2, 1999 -- ダウ平均株価 174.82 ドル上昇
- April 5, 1996 -- 88.51 ドル下落
- April 1, 1994 -- 42.61 ドル下落
- April 1, 1988 -- 7.46 ドル下落
- April 5, 1985 -- 6.07 ドル下落
- April 1, 1983 -- 2.42 ドル下落

(CNBC 調べ)

本日朝方発表された先週分新規失業保険申請件数が予想を上回ったことで“明日の雇用統計は弱い結果となる”との憶測が広がり、米利下げ観測から債券利回りが低下する場面もみられたが、その後、一転して雇用統計は予想を上ブレする可能性があるとの噂などに、結局、債券利回りは上昇して引けた。雇用統計の非農業部門雇用者数に弱気な見通しがきかれる一方、ゴールドマン・サックスは予想平均+13 万人を上回る+15 万人と予想するなど市場予想はまちまちとなっている。いずれにしても、上記の過去の米株式相場動向が示す通り、明日は何かしらのサプライズがありそうだ。

IMF：「米国経済が後退に向かう兆候はなく、堅調」

国際通貨基金 (IMF) の首席エコノミストのジョンソン氏は 5 日、アメリカ経済について以下の様に述べた。
「米国経済が後退に向かう兆候はなく、堅調」
「米国の住宅市場の不振が他の分野に波及する可能性はない」

■ 主な経済指標 ■

米・先週分新規失業保険申請件数：32.1 万件 (予想 31.5 万件)、前回 31.0 万件←30.8 万件

■ 金融政策 ■

英中銀政策金利発表：現状 5.25%での据え置きを決定

本資料は株式会社フィスコのニューヨークデスクから皆様に直接お届けしております。
投資に関する最終決定は皆様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。
本資料の情報は、(株)フィスコ (当社) が一切の著作権を有しております。無断の複製、公衆送信、転載、改変、その他著作権法の利用行為は重大な法律違反となります。転載等を希望の方は、必ず事前に当社宛ご相談のうえ当社の許諾を受けてください。
なお、ごく希ですが最近、ウェブの掲示板に当社の配信情報が無断でアップロードされていることがあります。このような公衆送信行為は、当社の著作権を侵害する違法行為となりますので、決してされないようお願い申し上げます。

■ S&P500 業種別ランキング ■

「自動車上昇率トップ」

	終値	前日比	
S&P500	1443.76	+0.30%	
■ 上昇率上位セクター			寄与度
自動車・自動車部品	122.22	+1.12%	+2.03%
半導体・同製造装置	356.29	+0.91%	+6.88%
医薬品・バイオ	369.20	+0.85%	+21.85%
メディア	230.08	+0.70%	+7.50%
耐久消費財・アパレル	197.85	+0.49%	+2.05%
■ 下落率上位セクター			
商業サービス・用品	191.75	-0.23%	-0.41%
資本財	370.12	-0.10%	-2.72%
素材	237.69	-0.08%	-0.85%
不動産	184.16	-0.07%	-0.31%
保険	389.50	+0.06%	+0.98%

■ 米国株式ランキング ■

「マイクロテック 4.6%安、GM2.8%高」

	終値	前日比	%
■ 主な出来高上位銘柄			
マイクロテクノロジー<MU>	11.51	-0.56	-4.64%
インテル<INTC>	19.58	+0.20	+1.03%
サン・マイクロシステムズ<SUNW>	5.93	+0.07	+1.19%
マイクロソフト<MSFT>	28.55	+0.05	+0.18%
タイムワーナー<TWX>	21.04	+0.43	+2.09%
■ 主な値上がり銘柄			
エヌビディア<NVDA>	30.9	+2.32	+8.12%
ジェイナス・キャピタル<JNS>	22.54	+0.82	+3.78%
PMC シエラ<PMCS>	7.23	+0.22	+3.14%
アムジェン<AMGN>	58.33	+1.65	+2.91%
GM<GM>	31.9	+0.87	+2.80%
■ 主な値下がり銘柄			
ロックウェル・オートメーション<ROK>	58.07	-3.46	-5.62%
マイクロテクノロジー<MU>	11.51	-0.56	-4.64%
モンスター・ワールドワイド<MNST>	40.85	-1.25	-2.97%
ミード・ウェストベイク<MWV>	31.33	-0.89	-2.76%
ゲートウェイ<GTW>	2.21	-0.05	-2.21%

■ 米国市場での株式レーティング ■

《米国株》銘柄	金融機関	投資判断
【格上げ/TP引き上げ】		
ニューコア	ロングボウ	売り⇒中立
アルコア	Friedman Billings	TP \$22⇒\$30 マーケットパフォーマンス継続
アルカン	Friedman Billings	TP \$46⇒\$50 マーケットパフォーマンス継続
ヤフー	GS	TP \$31.5⇒\$35 中立継続
コノコフィリップス	リーマン	TP \$80⇒\$82 オーバーウェイト継続

本資料は株式会社フィスコのニューヨークデスクから皆様に直接お届けしております。
投資に関する最終決定は皆様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。
本資料の情報は、(株)フィスコ(当社)が一切の著作権を有しております。無断の複製、公衆送信、転載、改変、その他著作権法の利用行為は重大な法律違反となります。転載等を希望の方は、必ず事前に当社宛ご相談のうえ当社の許諾を受けてください。
なお、ご希ですが最近、ウェブの掲示板に当社の配信情報が無断でアップロードされていることがあります。このような公衆送信行為は、当社の著作権を侵害する違法行為となりますので、決してされないようお願い申し上げます。

《米国株》 銘柄

金融機関

投資判断

【格下げ/TP引き下げ】

マイクロン・テクノロジー
アメリカン・ホーム

GS
ベア・スターンズ

中立⇒売り
パーパフォーム⇒アンダーパフォーム

【新規/再開】

SAP

ベア・スターンズ アウトパフォーム

《日本株》 銘柄

金融機関

投資判断

【格上げ/TP引き上げ】

日本軽金属 (5701)
ニトリ (9843)
全日空 (9202)

UBS
JPモルガン
クレディスイス

TP 300円⇒370円 中立-2 継続
TP 6500円⇒6800円 オーバーウェイト継続
TP 410円⇒430円 中立継続

【格下げ/TP引き下げ】

ホンダ (7267)
イオンクレジット (8570)
良品計画 (7453)
積水化学 (4204)

メリルリンチ
メリルリンチ
クレディスイス
クレディスイス

買い⇒中立
TP 2950円⇒2600円 買い継続
TP 10800円⇒8500円 アウトパフォーム継続
TP 1270円⇒1110円 アウトパフォーム継続

【新規/再開】

スカパー J S A T (9412)

モルガン

イコールウェイト-V TP 70000円

注意：株式レーティングにおいて「継続」項目は省いております。

■ 日本株レーティング速報 ■

銘柄

金融機関

投資判断

【格上げ/TP引き上げ】

きんでん (1944)

モルガン

イコールウェイト⇒オーバーウェイト
TP 650円⇒1340円

高砂熱学工業 (1969)

モルガン

イコールウェイト⇒オーバーウェイト
TP 710円⇒1230円

関電工 (1942)

モルガン

TP 780円⇒990円 オーバーウェイト継続

楽天 (4755)

モルガン

TP 53000円⇒60000円 イコールウェイトV継続

塩野義製薬 (4507)

GS

TP 2250円⇒2350円 中立継続

任天堂 (7974)

クレディスイス

TP 32000円⇒38000円 中立継続

しまむら (8227)

クレディスイス

TP 12800円⇒14400円 中立継続

オークマ (6103)

クレディスイス

TP 1200円⇒1500円 中立継続

【格下げ/TP引き下げ】

良品計画 (7453)
円

モルガン

オーバーウェイト⇒イコールウェイト TP 9900円⇒8000円

小野薬品 (4528)

メリルリンチ

中立⇒売り

ヤマトHD (9064)

UBS

TP 2100円⇒1900円 中立-1 継続

日産化学 (4021)

UBS

TP 1800円⇒1750円 買い-2 継続

【その他】

メリルリンチは日本フォーカス1リスト(同社アナリストの強い推奨リスト)からホンダ(7267)、イオン(8267)、イオンモール (8905) を外す一方、太平洋セメント (5233)、日本リテールファンド (8953)、スズケン (9987) を新規に追加した。

注意：株式レーティングにおいて「継続」項目は省いております。

本資料は株式会社フィスコのニューヨークデスクから皆様に直接お届けしております。

投資に関する最終決定は皆様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

本資料の情報は、(株)フィスコ(当社)が一切の著作権を有しております。無断の複製、公衆送信、転載、改変、その他著作権法の利用行為は重大な法律違反となります。転載等をご希望の方は、必ず事前に当社宛ご相談のうえ当社の許諾を受けてください。

なお、ごく希ですが最近、ウェブの掲示板に当社の配信情報が無断でアップロードされていることがあります。このような公衆送信行為は、当社の著作権を侵害する違法行為となりますので、決してされないようお願い申し上げます。